

農業委員会だより



第6回全日本栗原伊豆沼レンコン掘り大会

昨年の秋に若柳畑岡地区において、レンコン掘り大会が開催されました。小学生と大人の混合チームが、泥だらけになりながら、レンコンの収穫量を競い合いました。

主な内容

- 年頭の挨拶……………2
- 農地パトロール……………3
- 農地の賃借料情報……………4
- 農業委員会からのお知らせ……………5
- 農業したいまち栗原……………6

農業委員会事務局からのお願い

冬季は、申請や届出のお客様で窓口が大変混み合いますので、お手数ですが事前に農業委員会事務局または各総合支所市民サービス課まで御連絡の上、御来庁いただきますようお願いいたします。



年頭の挨拶

会長 門傳 仁 まさし

新年あけましておめでとございます。

一昨年の東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故からもうすぐ二年を経過するところですが、復興は牛歩の如く、新しい政権には真っ先に復興に向かう道筋を示して欲しいものです。また、TPP交渉参加については、その内容が示されないまま、相変わらず交渉に参加すれば経済が活性化する等、根拠のない意見がまかり通っております。そのため、農業委員会系統組織においては、農業者の代表機関として、TPP交渉参加に反対の立場から、継続的に国・県に対して要請等の働きかけを行っているところです。

さて、農業における高齢化や担い手不足は待ったなしであり、それに伴い耕作放棄地等の増加も懸念されております。昨年度から始まった「人・農地プラン」は、今後の農業・農村のグランドデザインを描く上でも大変重要なものであり、私たち農業委員も積極的に集落の話し合いへ参加してまいります。

新年を迎えて、市民各位のご健康とご多幸を祈念してご挨拶いたします。

第56回宮城県農業委員大会 みやぎの力強い農業の実現を要請

11月12日(月)／まほろばホール(大和町)



議案決議の様子

▼工藤教授(東北大学)による講演



▲司会を務めた佐竹委員

県内の農業委員が集まり、政府及び国会に対して、農業者が展望を持てる農政の早期実現を図るよう要請を行いました。

また、持続可能な力強い農業の実現やTPP交渉参加反対など、現在、農政が当面する課題について討議し、農業委員会系統組織一丸となって取り組んでいくことを満場一致で決議しました。

2012栗原市産業まつり 女性農業委員が地元食材をPR

10月28日(日)／若柳総合文化センター



女性農業委員が、産業まつりにおいて、地元食材を使った「かぼちゃ揚げ団子、米粉のシフォンケーキ」などの無料試食会を行いました。当日はレシピの配布など、地産地消をPRしました。

女性農業者のつどい 今後の農業経営について意見交換

11月8日(木)／栗原市役所金成庁舎



女性農業者が抱える悩みや、農業に関する要望等について意見交換を行う「女性農業者のつどい」を開催しました。最初に「人・農地プラン」についての研修が行われ、10年先の地域農業を考えた場合に、担い手はどうするか等、活発な意見交換が行われました。

農地パトロール 遊休農地と違反転用の調査

11月13日(火)～19日(月)／栗原市内全域

遊休農地の実態把握と発生防止・解消指導及び農地の違反転用防止等のため、各農地部会において農地パトロールを実施しました。

今回の調査により、遊休農地等の指導対象農地に該当した場合は、農業委員会が所有者等に対して、農地の適正利用についての指導等を行うこととなります。

遊休農地の解消等に関するご相談は農業委員会までお問い合わせください。



▲第1農地部会



▲第2農地部会

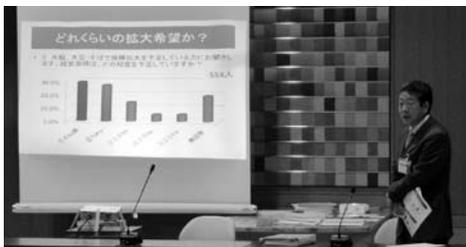


▲第3農地部会



栗原市農業委員会委員研修 「人・農地プラン」について研修

11月27日(火)／栗原市役所金成庁舎



▲説明を行う三浦副参事

「人・農地プラン」の作成に伴い、農業委員や認定農業者には中心的な役割が求められていることから、市農業政策推進室の三浦副参事を講師に迎え、研修会を開催しました。

このプランは、地域において中心となる経営体を定め、どのように農地の集積を図っていくか等を決定するもので、作成すると農地の出し手及び受け手に対する支援制度等を活用し、農地の集積を促進することができると、研修後には地域における話し合いを見据えた質疑応答が行われました。

東京都あきる野市農業委員会が来訪 農業経営課題について意見交換

10月10日(水)／エポカ21 ほか

栗原市の友好姉妹都市である東京都あきる野市の農業委員16人が栗原市に訪れ、JA栗つこ志波姫カントリーエレベーター及び高清水の(株)ベジ・ドリームを視察しました。

その後、エポカ21において、本市の農業委員と農業経営課題等についての意見交換会を開催しました。あきる野市は、野菜・果樹栽培農家が大半で、両市の農業形態の違いなど活発な意見交換がなされました。

▶(株)ベジ・ドリームの視察の様子



◀意見交換の様子



農業者年金に加入しましょう！

農業者年金は保険料の額を自由に決められる年金です。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。 電話 42-1239

平成24年宮城県文化の日表彰 門傳仁会長が産業功労分野で受賞

11月1日(木)／東京エレクトロンホール宮城

多年にわたり農業委員会委員として農地等の利用促進に努め、地域農業の振興に寄与したことが高く評価され、門傳仁会長が文化の日表彰を受賞しました。



▲門傳仁会長

第61回全国農業コンクール 有限会社耕佑が優秀賞受賞

7月24日(火)／島根県出雲市

有限会社耕佑(一迫南沢)が全国農業コンクールで優秀賞を受賞しました。
この賞は、地域の特性を活かし、創意工夫をしながら農業を行っている方々を対象にされており、耕佑は、平成10年に会社組織となり、効率的な米作りやサラダ菜やサンチュを中心とした野菜栽培による経営発展が高く評価されました。



▲有限会社 耕佑 の皆さん

平成24年度栗原市表彰式(産業功労) 白石委員、鈴木委員、大澤委員が受賞

11月23日(金)／栗原文化会館



▲白石晃委員



▲鈴木康則委員



▲大澤洋介委員

= 栗原市の農地の賃借料情報 =

平成23年12月から平成24年11月までの1年間に賃貸借権を設定した賃借料の水準(10アールあたり)は、下記のとおりです。今後、農地を貸し借りする際の参考としてご利用ください。

田(水稻)

地区名	平均値		最高値		最低値		筆数	
	金納	物納	金納	物納	金納	物納	金納	物納
築館	12,100円	62kg	21,000円	90kg	7,300円	25kg	74	232
若柳	17,600円	85kg	23,000円	100kg	10,000円	30kg	584	86
栗駒	13,000円	59kg	20,100円	115kg	5,000円	30kg	544	335
高清水	15,800円	86kg	21,500円	120kg	8,900円	30kg	36	80
一迫	15,600円	64kg	25,000円	90kg	6,200円	48kg	284	54
瀬峰	13,600円	70kg	21,100円	120kg	5,000円	30kg	302	46
鶯沢	11,000円	52kg	22,000円	63kg	5,000円	27kg	119	78
金成	9,700円	78kg	20,000円	120kg	5,000円	28kg	66	1,105
志波姫	14,500円	79kg	20,000円	90kg	5,000円	60kg	428	23
花山	6,500円	38kg	8,000円	45kg	5,000円	30kg	38	23
栗原市	14,400円	72kg	25,000円	120kg	5,000円	25kg	2,475	2,062

※ 特別な事情などで賃貸借されたデータは除いています。

※ 畑については、提供できる賃借料情報が少ないことから表記していません。

みんなで、読もう！ 全国農業新聞 発行日 毎週金曜日 購読料／1ヶ月600円(送料込)

お申し込み・お問合せは、栗原市農業委員会事務局まで 電話 42-1239

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の提出はお早めに！

農業委員会委員選挙人名簿は、選挙権を有する方からの申請に基づき、毎年1月1日現在でその選挙資格を調査し、調製するものです。

資格要件は、次の（１）から（３）までの要件をすべて満たす方です。

- （１）その選挙が行われる農業委員会の区域内に住所を有する者
- （２）年齢が 満20歳以上 の者（平成5年4月1日以前に出生した者）
- （３）農地の耕作の業務を営む、次の①から③までの者
 - ① 1,000㎡以上の農地について 耕作の業務を営む者
 - ② ①の 同居の親族 またはその 配偶者 であって、年間おおむね 60日以上 耕作に従事していると農業委員会が認めた者
 - ③ 1,000㎡以上の農地について耕作の業務を営む 農業生産法人の組合員、社員または株主 であって、年間おおむね 60日以上 耕作に従事していると農業委員会が認めた者

※ 申請書は対象世帯に行政区長経由で配布いたします。

※ 記入例等を参考に御記入の上、1月7日(月)までに返信用封筒に入れ、各行政区長宅へお届け願います。

※ 行政区長不在等の場合は、1月10日(木)までに直接総合支所へ御提出願います。

草が身の丈ほどになつてしまいました。

年刈取りを行わなかったため、農地のうち山ぎわの転作田では牧草を耕作していましたが、今年刈取りを行わなかったため、草が身の丈ほどになつてしまいました。

Q

10年前に父親から農地の生前一括贈与を受け、その際に贈与税納税猶予制度を選択しました。その贈与された

農家相談 コーナー

A

納税猶予を受けている農地を転用したときは、納税猶予が打ち切りとなる場合があります。猶予されていた贈与税の全部又は一部と利子税を納付することになります。また、農業経営を廃止した場合や納税猶予適用農地の売渡し、貸付け、耕作の放棄があった場合等も同様ですのでご留意願います。

このまま山林等への転用を行うことは出来ませんか。

「贈与税納税猶予の継続届」 「不動産取得税徴収猶予の延長届」の 提出について

農地の生前一括贈与により、「贈与税の納税猶予」及び「不動産取得税の徴収猶予」を受けている方は、3年毎にそれぞれの猶予を継続・延長するための届出が必要です。

築館税務署と宮城県北部県税事務所から対象の方へ1月末日頃に届出書が送付されますので、2月15日（金）までに各総合支所市民サービス課産業建設係へ提出してください。



農業者年金に加入しましょう！

農業者年金は農業者の方なら広く加入できる年金です。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。電話 42-1239

農業したいまち 栗原

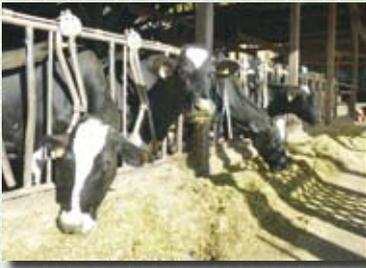
酪農家の手作りアイスクリーム！

一迫長崎地区にある小山牧場では、酪農からの6次産業として、アイスクリームの生産・販売を行っています。

牛舎には、ホルスタインが、子牛も含めて約80頭おり、社員9人で常時3人が飼育にあたれるように勤務シフトを組んでいるそうです。



(有)小山牧場 ~あいすむら~
☎ 0228-54-2188
定休日 1月1日から3日まで



▲小山牧場の牛舎

と語ってました。

「酪農だけだとお客さんと直接触れ合う機会がなく、生産者の顔の見える販売がしなかった。平成19年に営業を開始して、リピーターも結構増えてきている。」

代表の小山清一さんは、「酪農だけだとお客さんと直接触れ合う機会がなく、生産者の顔の見える販売がしなかった。平成19年に営業を開始して、リピーターも結構増えてきている。」

直売所でみ～つけた！

くりこま高原駅から西に約1kmのところにある「そね観光いちご園」では、1月2日から5月末までいちご狩りを楽しむことができます。

ハウスは、約2,000㎡の広さがあり、ミツバチや害虫を食べる天敵を活用するなど、環境に配慮したいちご栽培が行われ、完熟した「とちおとめ」を思う存分味わえます。

いちご園を経営する曾根さんは、「4年前からいちご狩り体験を始めたが、お客さんが喜ぶような体験メニューを今後も増やしていきたい。」と語っていました。

そね観光いちご園
☎0228-23-4560
土・日・祝日営業（月～金は要予約）



◀ 昨年のいちご狩り

20歳から農業者年金加入を！

老後はまだまだ先と思うかもしれませんが、20歳から農業者年金に加入しておく、やがては大きな財産になります。農業者年金は、ライフステージによって保険料を見直したり、脱退や再加入をしたりすることが可能です。

農業者年金に関するご相談・お申し込みは農業委員会までお気軽にお問い合わせください。

編集後記

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故以降、農産物の放射能測定や除染作業等何かと気持ち落ち着かない日々を過ごしてきました。今年こそは穏やかな年であってほしいのですが、TPP交渉参加や消費税増税の問題は避けて通れない状況のようです。なお一層の足腰の強い農業経営が求められています。

（佐藤一安委員）